令和８年度　奨学生等募集一覧　（日本学生支援機構奨学生除く）　R8.10.21更新

※募集対象の「修士課程」には「博士前期課程」を含めます。

No.	募集状況	奨学金等名称	募集対象	給付	貸与	対象	金額	締切日	備考	財団HP等QRコード	掲示日
0	募集中	上越市定住促進奨学金	以下のすべての要件に該当する方 ①上越市内に居住する30歳未満 ②市外の大学や専門学校等に在学している ③公共交通機関を利用して通学している		○	学部・大学院	月額:6万円	随時受付	各自応募 他の奨学金との併用可 詳細は上越市ホームページから確認 https://www.city.joetsu.niigata.jp/soshiki/kyousei/syougakukin.html		R7.2.10
2	終了	（公財）佐々木泰樹育英会（建築）	日本国内の大学（大学院を含む）に在籍する学生であって、次の各号の全てに該当する方 (1)建築学及び建築文化の発展に寄与するという高い志と熱意を有する (2)一級建築士・構造設計一級建築士・設備設計一級建築士として独立し、自ら建築士事務所の開業を志している (3)専攻分野における博士課程を有する大学で、学位の取得が可能な正規課程に、2026年4月時点で在学している (4)2026年4月2日時点で29歳以下	○		学部・大学院	学部生年額:60万円 大学院生年額:240万円	募集期間 令和8年2月10日～2月16日	詳細は財団ホームページから確認し、各自で応募 https://sasakitaijuikueikai.or.jp/		R7.12.10
3	終了	（公財）佐々木泰樹育英会（デザイン・工芸美術）	日本国内の大学（大学院を含む）に在籍する学生であって、次の各号の全てに該当する方 (1)デザインまたは工芸美術の専攻分野で優れた感性と知識がある (2)優れた作品を通じて、社会の発展に寄与するという高い志と熱意を有する (3)専攻分野において独立し、デザイナーまたは芸術家として活動を志している (4)専攻分野における博士課程を有する大学で、学位の取得が可能な正規課程に、2026年4月時点で在学している (5)2026年4月2日時点で29歳以下	○		学部・大学院	学部生年額:60万円 大学院生年額:240万円	募集期間 令和8年2月10日～2月16日	詳細は財団ホームページから確認し、各自で応募 https://sasakitaijuikueikai.or.jp/		R7.12.10
4	終了	（公財）佐々木泰樹育英会（医学）	日本国内の大学の医学部に在籍する学生であって、次の各号の全てに該当する方 (1)医療の発展に寄与するという高い志と熱意を有する (2)日本国内を拠点とする医療機関にて医師となることを志している (3)医学における博士課程を有する大学の、医学部1～6学年に、2026年4月時点で在学している (4)在籍大学入学年4月2日時点で19歳以下	○		学部	医学部1～4学年年額:60万円 医学部5～6学年年額:240万円	募集期間 令和8年2月10日～2月16日	詳細は財団ホームページから確認し、各自で応募 https://sasakitaijuikueikai.or.jp/		R7.12.10
5	終了	（公財）佐々木泰樹育英会（口語詩句）	日本国内の大学（大学院を含む）に在籍する学生であって、次の各号の全てに該当する方 (1)口語による詩・俳句・短歌・川柳・アフォリズムに対する創作意欲がある (2)優れた作品を通じて、文学の発展に寄与するという熱意を有する (3)財団運営の口語詩句投稿サイトに作品を投稿した (4)2026年4月2日時点で28歳以下	○		学部・大学院	年額:60万円	募集期間 令和8年2月2日～2月6日	詳細は財団ホームページから確認し、各自で応募 https://sasakitaijuikueikai.or.jp/		R7.12.10
6	終了	（公財）岩谷直治記念財団 岩谷日本人大学院生奨学助成	以下のすべてに該当する方 ①学業成績が優秀であって、学生生活上、経済的援助を必要としている ②日本国籍を有する ③2026年4月1日時点で日本に在住し、大学院の修士課程または博士課程に在籍している者または入学決定者。 ④自然科学系および関連する学際分野を専攻している。（医・薬除く） ⑤2026年4月1日時点の年齢が、修士課程は満30歳未満、博士課程は満35歳未満 ⑥2026年4月以降、他機関からの奨学金や研究支援金等を受けない その他は、財団HPに掲載の募集要項を参照。	○		大学院（日本人）	月額:15万円	令和7年12月20日	詳細は財団ホームページから確認し、各自で応募 https://www.iwatani-foundation.or.jp/		－
7	終了	（一財）センコーみらい財団	以下のすべてに該当する方 (1)「高等教育の修学支援新制度」の予約採用者 (2)2026年4月入学予定の新1年生 (3)4年制の学部・学科所属である (4)自宅外生である	○		学部	入学一時金:40万円 月額:5万円	募集期間 令和8年3月1日 ～ 令和8年4月15日	各自応募 日本学生支援機構を除く他の給付型奨学金との併用不可 詳細は財団ホームページから確認 https://www.skmirai.or.jp/		－
8	終了	（公財）日本通運育英会	以下の要件をすべて満たす方 (1)保護者が交通事故で死亡もしくは重度の心身障害を負った家庭の学生、または学生本人が交通事故により障害もしくは傷病を負った (2)2026年4月1日現在で、18歳以上25歳以下 (3)学術優秀、品行方正で、経済的に修学が困難（家計収入基準有）	○		学部	月額:3万円	【募集期間】 令和8年4月1日～令和8年5月15日 【大学への提出〆切】 令和8年4月24日	詳細は財団ホームページから確認し、各自で応募 学長からの推薦を希望する場合は、申請書類一式を揃えて、左記の期限までに提出すること http://www.nittsu-ikueikai.or.jp/		－
9	終了	（公財）同盟育成会 古野給付奨学金	下記の条件をすべて満たす方 (1)2026年4月に、学部3年または修士課程（または博士前期課程）1年に進学し、ジャーナリストあるいはジャーナリズム研究者を目指して勉学に励んでいる方およびメディア関係全般での就業・研究を目指している方。 (2)志操堅固、健康優良で、学業成績優秀な方 (3)学費の援助が必要と認められる方	○		学部・大学院	学部：月額4万円 大学院：月額6万円	【応募期間】 令和8年4月10日～令和8年4月24日 【大学への提出期間】 令和8年3月2日～令和8年3月31日	詳細は財団ホームページから確認し、大学経由で応募 応募者多数の場合学内選考あり 他の奨学金との併用可 https://www.doumei-ikuseikai.or.jp/		－
10	終了	（公財）あいちFG教育文化財団	下記の条件をすべて満たす方 (1)愛知県内の高等学校を卒業した方 (2)2025年12月31日現在、学部2年生 (3)(ア)大学の正規課程において、絵画、彫刻、工芸における作品の創作活動を行っている【美術分野】 (イ)大学の正規課程において、器楽、声楽を専攻している【音楽分野】	○		学部（2年生）	月額:4万円	令和7年12月26日	大学経由応募 応募者多数の場合学内選考あり 他の奨学金との併用可 推薦書については指導教員等に記入依頼のうえ、推薦理由欄を記入しておくこと 詳細は右のQRコード(Forms)から学生支援課に請求すること（窓口での直接相談も可）		－
11	終了	社会福祉法人　さぽうと21 「生活支援プログラム」	下記の条件をすべて満たす方 ①日本に定住する外国にルーツをもつ学生で、下記のいずれかに該当する方 (1) 難民とその子など (2) 原則として「定住」「永住」の在留資格をもつ方 ②学費の負担が困難な方 ③研修行事などに参加できる方（交通費は支給）	○		学部	月額:3万円	令和8年1月30日	詳細は法人ホームページから確認し、各自で応募 https://support21.or.jp/needsupport/scholarship-seikatsu/		－
12	終了	南砺市奨学資金	次に掲げる全ての要件を備えていること (1) 保護者が市に住所を有していること (2) 健康かつ品行方正であって学業成績が優秀であること (3) 学費の支弁が困難であること (4) 学校教育法に規定する高等学校、高等専門学校（専攻科を含む）、専修学校、短期大学又は大学（大学院を含む）に在学する者であること (5) 在学した学校長又は現に在学する学校長の推薦があること		○	学部・大学院	月額:4万円以内	【募集期間】 令和8年2月2日 ～ 令和8年4月3日 【大学への提出〆切】 令和8年3月11日	日本学生支援機構の奨学金等と併用可 （南砺市看護学生等修学資金と併用は不可） 返還支援制度あり 締切日までに必要書類一式を大学に提出（「奨学生推薦調書」については、指導教員等に記入依頼のうえ、記載責任者欄まで記入しておくこと） 詳細は南砺市ホームページから確認 https://www.city.nanto.toyama.jp/lifescene/nyuen-nyugaku/5416.html		－
13	終了	（公財）沖縄県国際交流・人材育成財団	以下の要件を満たす方 ①沖縄県内に住所を有する者の子弟 ②学業、人物ともに優秀で、かつ経済的理由により学資の支弁が困難 ③他団体の奨学金貸与を受けていない		○	学部・大学院	学部生（自宅通学）月額:4.5万円 学部生（自宅外通学）月額:5万円 大学院生(修士・博士前期・専門職学位)月額:7万円 大学院生（博士・博士後期）月額:10万円	【募集期間】 令和8年4月1日 ～ 令和8年5月8日	各自応募 詳細は財団ホームページから確認 http://www.oihf.or.jp/		－
14	終了	タウ・スカラシップ	下記の条件をすべて満たす方 （1）満25歳未満であること （2）スポーツ、芸術、学問、医療、介護などの各分野で秀でた実績や能力を有すること （3）応募時点で日本在住の方 （4）経済的理由により社会的サポートを必要とする方	○		学部・大学院	年額:150万円～200万円(目安) (希望金額および実績、能力、意欲などを考慮し、応募者ごとに給付額を決定)	令和8年1月5日	各自応募 詳細は財団ホームページから確認 https://www.tau.co.jp/csr/scholarship		－
15	終了	（公財）G-7奨学財団	学力優秀でありながら、経済的理由により学業の継続が困難な大学生、大学院生。（留学生除く。学力・家計基準あり。）	○		学部・大学院	年額:120万円（上限）	令和8年4月3日	大学経由応募 令和8年4月1日募集開始 「推薦書」については、指導教員等に記入依頼のうえ、推薦者署名まで記入しておくこと 詳細は財団ホームページから確認 https://g-7foundation.or.jp		R8.1.15
16	終了	（公財）キーエンス財団 「給付奨学金」	以下のすべての項目に該当する方 ①2026年4月入学の新1年生（留学生を除く） ②20歳以下（2026年4月1日現在） ③経済的な支援を必要とする方	○		学部（4年制）	月額:12万円	令和8年4月3日	Webにて各自応募 詳細は財団ホームページから確認 他の給付型奨学金との併用不可 https://www.keyence-foundation.or.jp/		R8.2.20
17	終了	（公財）吉田育英会　ドクター21	以下の要件をすべて満たす方 ①日本国籍を有する ②2026年4月1日現在において30歳未満であり、大学院修士課程2年次に在学中 ③2026年秋季または2027年春季に大学院博士後期課程（自然科学系分野）に入学を希望している	○		大学院	・月額20万円 ・学校納付金として250万円以内の実費 ・海外研究活動支援として100万円以内の実費	令和8年4月10日	各自応募 詳細は財団ホームページから確認 他の給付型奨学金との併給は条件あり https://www.ysf.or.jp/		R8.2.20
18	終了	（公財）吉田育英会　マスター21	以下の要件をすべて満たす方 ①日本国籍を有する ②2026年4月1日現在において27歳未満であり、学部4年次に在学中 ③2026年秋季または2027年春季に大学院修士課程、博士前期課程または一貫制博士課程に入学を希望している ④進学先において自然科学系分野を専攻する	○		学部	・月額8万円　または 学校納付金として250万円以内 ・海外研究活動支援として50万円以内	令和8年4月20日	大学経由応募 他の給付型奨学金との併給条件あり 詳細は財団ホームページから確認 https://www.ysf.or.jp/scholarship/visitor/internal/master21.php		R8.2.20
19	終了	（公財）COSINA奨学会	下記のいずれにも該当すると認められる方 （1）品行方正、健康で学業成績が優秀であること （2）学資が豊かでないこと （3）長野県外の大学院および大学に通う長野県内の高等学校を卒業した機械工学、電気工学等の理工系学生 （4）出願する年の4月現在において、大学院1年生、大学3年生に在籍する方 （5）学校の推薦が受けられる方	○		学部・大学院	月額:3万円	令和8年5月8日	各自応募 令和8年4月1日募集開始 推薦書は、「推薦所見」欄に指導教員等に記入依頼し、推薦書作成者欄まで記入・押印してもらっておくこと 詳細は財団ホームページから確認 http://www.cosinafound.or.jp/seido.html		R8.2.20
20	終了	令和8年度上越学生寮奨学生	以下のすべての要件に該当する方 ①上越市、妙高市、糸魚川市のいずれかの市に3年以上住所を有し、そこに所在する中学校又は高等学校を卒業した人 ②大学や大学院に在学している人 ③学術研究者（要事前相談）		○	学部・大学院	大学生月額:7万円 院生・研究者月額:10万円	令和8年4月10日	各自応募 他の奨学金との併用可 詳細は上越市ホームページから確認 https://www.city.joetsu.niigata.jp/soshiki/kyouikusoumu/gakuseiryousyougakukinn-r8.html		R7.2.10

令和８年度　奨学生等募集一覧　（日本学生支援機構奨学生除く）　R8.10.21更新

※募集対象の「修士課程」には「博士前期課程」を含めます。

No.	募集状況	奨学金等名称	募集対象	給付	貸与	対象	金額	締切日	備考	財団HP等QRコード	掲示日
21	終了	（一財）飯嶋アイング財団	以下のすべての要件に該当する方 ①日本国籍を有し、学資の援助をすることが必要であると認められる者 ②将来社会的に有益な活動を目指す者 ③学業成績が優秀であること（下記のいずれかに該当すること） ア．在校生の場合、学校入学時から直近までの学業成績において、GPA（平均成績）が２．４以上 イ．大学の１年生であり、在籍校の成績証明書の取得ができない場合は、高等学校等における評定平均が３．５以上 ウ．高等学校卒業程度認定試験の合格者であること ④給付期間すべてに、修学している学校に在籍していること（休学は対象外） ⑤下記のいずれかの分野に関連する科目を履修できる学科に在籍していること ＜主な科目＞ 経済学部系、環境科学系、生命科学系、建築系、環境工学系、設備工学系、衛生工学系、宇宙工学系、医学部系	○		学部・大学院	年額36万円	令和8年3月31日	各自応募 他の奨学金との併用可 詳細は上越市ホームページから確認 https://iijima-iing.or.jp/requirements/		R7.2.10
22	終了	（公財）戸部眞紀財団	以下の条件を満たす方 (1)学部学生（3年生以上）、大学院学生（修士課程、博士課程）の方 (2)年齢が2026年4月1日現在で30歳以下の方 (3)化学、食品科学、芸術学/デザイン学、体育学/スポーツ科学、経営学を修学している方 (4)向学心に富み、学業優秀であり、かつ品行方正である方 (5)学資の支弁が困難と認められる方 (6)奨学金を得ることで、学業や研究により一層の深化、発展が期待される方	○		学部・大学院	大学院生：月額7万円 学部学生：月額6万円	学長からの推薦希望者：令和8年4月18日 Web提出：令和8年5月8日 郵送：令和8年5月12日	各自応募 他の奨学金との併用可 （ただし、併給不可の機関に申請中または受給中の方は応募不可。また、他の奨学金との併用により、半額となる場合あり。） 学長からの推薦を希望する場合は、必要書類（所定欄に指導教員の署名押印のうえ）一式を大学に提出すること 詳細は財団ホームページから確認 https://tobe-maki.or.jp/scholarship/		R7.2.10
23	終了	（公財）オークラ育英財団	以下の条件を満たす方 (1)出願する年の4月1日現在、日本国内の**4年制学部・学科**に在学する2年生以上で、原則として30歳以下であること (3)日本国籍を有すること (4)学業、人物ともに優秀であり、健康であること	○		学部	学部学生：月額3万円 （2026．4～2027.3　1年間のみ）	令和8年4月30日	各自応募 他の奨学金との併用可 詳細は財団ホームページから確認 https://okura-ikueizaidan.com/		R8.3.11
24	終了	（公財）似鳥国際奨学財団	下記の項目にすべて該当する方 (1)日本国籍、または在留資格が永住者か定住者 (2)学部生は23歳以下（6年制学部の5～6年生は25歳以下）、大学院生は25歳以下で修士課程在籍予定の方（いずれも正規生） (3)2025年１月～12月の世帯収入（目安）900万円以下 (4)大学入学から現在までの成績がGPA2.5以上	○		学部・大学院（修士）	月額：5～8万円	令和8年4月20日	Webにて各自応募 他の給付型奨学金との併用不可 詳細は財団ホームページから確認 https://www.nitori-shougakuzaidan.com/application/#scholarship		R8.3.11
25	終了	（一財）鷹野学術振興財団	以下の条件をすべて満たす方 (1)大学生ならびに大学院生で「科学技術関係」を専攻している学生 (2)2026年4月1日現在、大学の1年～3年（6年制の場合は1年～5年）、もしくは大学院修士課程の1年次に在籍している (3)卒業後「製造業への就職を希望」している (4)過去にこの財団の奨学生に採用されたことがない (5)（日本国籍を有していない方のみ）日本語の会話・読み書きに習熟している	○		学部・大学院（修士）	年額：60万円	大学経由応募 令和8年5月1日 自分で応募 令和8年5月15日	各自又は大学経由応募 令和8年4月1日募集開始 他の奨学金との併用不可 （ただし、「日本学生支援機構」の奨学金及び「高等教育修学支援制度」の奨学金ならびに「所属大学独自」の奨学金《授業料の半額免除など》とは併給可） 「奨学生推薦書」については、指導教員に記入を依頼すること 詳細は財団ホームページから確認 http://www.takano-zaidan.com/		R8.3.11
26	終了	公益信託池田育英会トラスト	以下の要件を満たす方 ①愛媛県内の高等学校を卒業している、または保護者が愛媛県内に居住している ②学部2年生以上、または大学院に在学している ③学業・人物ともに優秀で、経済的支援が必要	○		学部・大学院	月額：1.7万円	令和8年5月8日	各自応募 令和8年3月16日募集開始 詳細は伊予銀行ホームページから確認 https://www.iyobank.co.jp/about/csr/kouken/education/trust/		R8.3.11
27	終了	（一財）北野財団 奨学金無償給付事業	以下に該当する方 (1)学部・大学院に在籍し、理工系の学部・学科で学ぶ学生 (2)学部2～4年生または修士課程の大学院生 (3)経済的理由で就学が困難 ※成績要件、収入要件有り	○		学部・大学院	月額：3万円	令和8年4月17日	大学経由応募 令和8年4月1日募集開始 他の奨学金との併用可 詳細は財団ホームページから確認 https://kitano-foundation.or.jp/		R8.3.11
28	終了	（公財）マブチ国際育英財団	以下の要件に該当する方 ①経済的に困窮し就学困難（世帯収入600万円未満） ②日本在住で、アジア諸国の国籍（日本国籍含む）を有している ③正規学生で1、2年生 ④大学での勉学に必要な日本語能力（概ねN2以上）を有する ⑤2年生の場合、GPAが2.5以上	○		学部	入学一時金：30万円（1年生のみ） 月額：10万円	令和8年4月12日	各自応募 令和8年3月2日応募開始 詳細は財団ホームページから確認 他の給付型奨学金との併用は条件あり https://isfw.mabuchi.or.jp/scholarship/requirements		R8.3.11
29	終了	高岡市人づくり奨学資金	以下の要件を満たす方 ①保護者が高岡市在住の学部生・大学院生 ②学業成績が優秀であり、学費の支弁が困難 ③他の奨学金制度を利用していない（給付奨学金及び授業料免除を除く）		○	学部・大学院	年額：50万円	令和8年4月20日	大学経由応募 令和8年4月1日募集開始 返還を一部免除する制度あり 「推薦調書」については、指導教員等に記入依頼のうえ、推薦所見欄まで記入しておくこと 詳細は高岡市ホームページから確認 https://www.city.takaoka.toyama.jp/gyosei/kosodate_kyoiku/kosodateshienjoho/3/1/6276.html		R8.3.11
30	終了	（公財）TAKEUCHI育英奨学会	(1)品行方正・志操堅固、健康で学業成績が優秀であること (2)学資が豊かでないこと (3)機械工学・電気工学・制御工学等の理工系の学生で、長野県出身者 (4)4月現在において、大学院1年生または学部2,3年生	○		学部・大学院	月額：6万円	令和8年4月25日	大学経由応募 令和8年4月1日募集開始 他の奨学金との併用可 詳細は財団ホームページから確認 http://zaidan-takeuchi.or.jp		R8.3.11
31	終了	（公財）KAWAJIRI FOUNDATION 川尻育英奨学金	以下のいずれにも該当する方 (1)日本国籍を有する (2)経済学部に在籍する学部3年生 (3)応募締切日時点で25歳以下 (4)経済的な理由により学資の支弁が困難 (5)就学状況及び生活状況について適時報告できる	○		学部	年額：48万円	令和8年5月31日	.各自応募 令和8年4月1日募集開始 詳細は財団ホームページから確認 https://www.kawajiri-foundation.org/		R8.3.11
32	終了	（公財）浜教育財団	以下の(1)～(5)のすべてに該当すること (1) 日本国籍を有する (2) 国内の大学の**教育学部**に在籍する**学部3年生**である (3) 応募締切日時点で年齢25歳以下である (4) 経済的な理由により学費の支弁が困難である (5) 就学状況及び生活状況について適時報告できる	○		学部	年額：48万円	令和8年5月31日	各自応募 詳細は財団ホームページから確認 https://www.hama-foundation.org/		R8.3.18
33	終了	（公財）岡本教育財団	以下のすべてに該当する方 (1) 日本国籍を有する (2) 国内の大学の**経済系学部**に在籍する**学部 3 年生**である (3) 募集年度4月1日時点で年齢が25歳以下である (4) 経済的な理由により学費の支弁が困難である (5) 就学状況及び生活状況について適時報告できる	○		学部	年額：48万円	令和8年5月31日	各自応募 令和8年4月1日募集開始 詳細は財団ホームページから確認 https://www.okamotofoundation.org/		R8.3.18
34	終了	（公財）中谷財団	BME（Bio Medical Engineering）分野 ～生命科学と理工学の融合境界領域～ において博士号の取得を目指す、日本の大学院（博士前期・後期課程、一貫制博士課程）に入学を予定している、または在籍中の、日本国籍または日本の永住権を有する方。	○		大学院	（博士前期）月額12万円 （博士後期）月額20万円	令和8年5月25日	各自応募 他の奨学金との併給制限あり 「所属部局長による承認承諾書」に学長印が必要な場合は，必要書類一式を大学に提出（本学〆5/18） 詳細は財団ホームページから確認 https://www.nakatani-foundation.jp/		R8.3.30
35	終了	在日本朝鮮人教育会	以下の①～③をすべて満たす方 ①30歳未満の在日朝鮮人学生 ②成績が優良で、かつ学費の支弁が困難な方 ③教育会の指定行事に積極的に参加する意思のある方	○		学部	2年生以上：年額20万円 1年生：年額16万円	令和8年5月31日	各自応募 日本学生支援機構を除く他の給付制の奨学金との併給は不可 詳細は団体ホームページから確認 http://kyoikukai.net/syogakukin.html		R8.3.30
36	終了	（公財）いであ環境・文化財団	以下の項目をすべて満たす方 (1)令和8年4月1日現在、学部2年生以上で、大学の正規課程で環境分野又は芸術分野を専攻している (2)GPAが2.5以上 (3)過去にこの財団の奨学金制度による奨学金を受給していない	○		学部・大学院	年額：25万円	令和8年4月17日	大学経由応募 他の奨学金との併用可 応募者多数の場合学内選考あり 詳細は財団ホームページから確認 https://ieaf.or.jp/scholarship/		R8.3.30
37	終了	（公財）オークネット財団	以下の(1)～(5)のすべてに該当すること (1) 日本国籍を有する (2) 経済系学部及び情報系学部に在籍する学部3年生である (3) 応募締切日時点で年齢25歳以下である (4) 経済的な理由により学費の支弁が困難である (5) 就学状況及び生活状況について適時報告できる	○		学部	年額：48万円	令和8年5月31日	各自応募 詳細は財団ホームページから確認 https://aucnet-foundation.org/		R8.3.30
38	終了	（公財）山口育英奨学会	以下に該当する方 (1)日本国籍を有し、人物、成績、健康ともに優れ、学資の支弁が困難な方 (2)原則として8月26,27日に財団本部で開催する学生集会（1泊2日）に参加できる方（参加費用は財団が負担）		○（一部返還免除あり）	学部・大学院	月額：5万円	令和8年5月10日	各自応募 他の貸与奨学金との併用不可 学長からの推薦を希望する場合は、必要書類一式を大学に提出（本学〆4/17） 詳細は財団ホームページから確認 https://yamaguchi-esf.or.jp/		R8.3.30
39	終了	（公財）深川真マリモ奨学財団	以下の(1)～(5)のすべてに該当すること (1) 日本国籍を有する (2) 国内の大学の経済系学部に在籍する学部3年生である (3) 応募締切日時点で年齢25歳以下である (4) 経済的な理由により学費の支弁が困難である (5) 就学状況及び生活状況について適時報告できる	○		学部	年額：48万円	令和8年5月31日	各自応募 詳細は財団ホームページから確認 https://fukagawa-zaidan.org/		R8.3.30
40	終了	札幌市奨学生 （補充採用）	次に掲げる全ての要件を備えていること (1) 経済的な事情により修学困難である (2) 本人または生計維持者が札幌市内に居住していること (3) 本人と生計維持者の資産の合計が2千万円（生計維持者が1名の場合1,250万円）未満であること ※成績基準有り (4) 性行が善良であり、在学している学校から推薦を受けれられること	○		学部	月額：6千円 （入学支度資金14,000円）1年生のみ	令和8年4月17日	日本学生支援機構の奨学金等と併用可 （札幌市特別奨学金と併用は不可） 締切日までに、オンライン提出した必要書類一式をプリントアウトし、大学に提出する 詳細は札幌市ホームページから確認 https://www.city.sapporo.jp/kyoiku/top/syogakukin/boshu/2026hoju.html		R8.3.30

令和８年度　奨学生等募集一覧　（日本学生支援機構奨学生除く）　R8. 10. 21更新

※募集対象の「修士課程」には「博士前期課程」を含めます。

No.	募集状況	奨学金等名称	募集対象	給付	貸与	対象	金額	締切日	備考	財団HP等QRコード	掲示日
41	終了	令和8年度富山県奨学生	以下のすべてに該当する方 (1)保護者等が富山県内に居住している (2)学業成績が一定以上である（詳細は募集要項を確認） (3)経済的理由により、就学が困難である		○	学部	(自宅通学）月額：45,000円 (自宅外通学）月額：51,000円	令和8年5月8日	大学経由応募 他の貸与型奨学金との併用不可 「推薦書」については、指導教員等に記入依頼のうえ、推薦所見まで記入しておくこと 詳細は富山県ホームページから確認 https://www.pref.toyama.jp/3003/kurashi/kyouiku/gakkou/shuugakushien/kj00011813.html		R8.3.30
42	終了	（一財）国分記念財団	以下の(1)～(5)のすべてに該当すること 1. 日本国籍の方 2. 応募期間の属する年度（2026年度）において新2年生に進学する方 3. 応募期間直前の3月31日時点において25歳未満である方 4. 大学での学業成績が、本財団の定める計算式（標準化GPA計算書）による GPAで3.0以上である方 5. 持続可能な豊かな食の未来の実現に関心を持ち、学業優秀かつ学修意欲 があり、将来社会的に有益な活動を目指す方	○		学部	月額：5万円	令和8年5月31日	各自応募 奨学生推薦書に学長印が必要な場合は，必要書類一式を大学に提出（本学〆5/18） 詳細は財団ホームページから確認 https://www.kokubu.co.jp/zaidan/		R8.3.30
43	終了	（一財）丹下大未来創造奨学金	以下の(1)～(5)のすべてに該当すること (1) 日本国籍を有する (2) 日本国内の大学の理工系学部に在籍する学部3年生である (3) 応募締切日時点で年齢25歳以下である (4) 経済的な理由により学費の支弁が困難である (5) 就学状況及び生活状況について適時報告できる	○		学部	年額：48万円	令和8年5月31日	各自応募 詳細は財団ホームページから確認 http://tange-foundation.org/		R8.3.30
44	終了	（一財）金岡教育財団	以下の(1)～(6)のすべてに該当すること (1) 日本国籍を有する (2) 理工系学部に在籍する学部3年生である (3) 応募締切日時点で年齢25歳以下である (4) 経済的な理由により学費の支弁が困難である (5) 就学状況及び生活状況について適時報告できる	○		学部	年額：48万円	令和8年5月31日	各自応募 詳細は財団ホームページから確認 https://www.kanaoka-foundation.org/		R8.4.3
45	終了	（公財）春秋育英会	心身健全、学力優秀かつ経済的理由により修学困難な方（原則として保護者の年収が800万円以下）とする。	○		学部 ・ 大学院	月額：4万円	令和8年4月24日	大学経由応募※併願可 応募者多数の場合学内選考あり （学内選考を行う場合、追加で家族の収入に関する証明書の提出を求める） 詳細は、以下のFormsから請求すること https://forms.office.com/r/GRvepeZ13S		R8.4.3
46	終了	（一財）関育英奨学会	学部2～6年次に在学し、人物・学業とも優秀かつ健康でありながら、学資の支弁が困難と認められる者。		○	学部	月額：3万円	令和8年5月13日	大学経由応募 他の奨学金との併用可 「奨学生推薦調書」については、指導教員等に記入依頼のうえ、推薦所見欄まで記入しておくこと 詳細は財団ホームページから確認 https://www.seki-ikueikai.or.jp/		R8.4.3
47	終了	福島県奨学生 （第1回）	【募集期間】令和8年4月1日から令和8年12月11日まで、随時募集（3回募集有り） 以下に該当する方 (1)福島県内の高等学校を卒業した学部生 (2)高等学校における最終2ヵ年の評定が3.0以上 ただし、学部2年生以上の場合はさらに大学における成績が平均以上であること (3)所得金額が規定する所得基準額以下であること。		○	学部	月額：35,000円	令和8年6月17日	大学経由応募 他団体の貸与型奨学金との併願は可能。併用は不可。 （給付型との併用は可能） 「福島県奨学生推薦調書」については、指導教員等に記入依頼のうえ、推薦所見欄を記入しておくこと 詳細は福島県ホームページから確認 https://www.pref.fukushima.lg.jp/site/edu/fukushimakensyougakushikin.html		R8.4.3
48	終了	石川県育英資金	以下に該当すること (1) 保護者等が石川県内に現に引き続き3年以上居住している (2)勉学意欲があり、かつ、学資の支弁が困難である		○	学部	月額：44,000円	令和8年4月22日	大学経由応募 日本学生支援機構貸与奨学金との併用不可（併願は可能） 「奨学生推薦調書」については、指導教員等に記入依頼のうえ、推薦所見欄まで記入しておくこと 詳細は石川県ホームページから確認 https://www.pref.ishikawa.lg.jp/kyoiku/seisaku/ikuei/taiyo_kyufu.html		R8.4.3
49	募集中	石川県育英資金(緊急採用)	以下に該当すること (1) 保護者等が石川県内に現に引き続き3年以上居住しており、学生本人が次のいずれかに該当すること （ア)学業成績が平均水準以上である （イ)特定の分野において特に優れた資質、能力を有する （ウ)勉学に意欲があり、学業を確実に修了する見込みがある (2)家計が急変した方(主たる家計支持者の退職、死亡など、または世帯の家計の著しい支出の増大または収入の減少など)		○	学部	月額：44,000円	随時受付	大学経由応募 日本学生支援機構貸与奨学金との併用不可 「奨学生推薦調書」については、指導教員等に記入依頼のうえ、推薦所見欄まで記入しておくこと 詳細は石川県ホームページから確認 https://www.pref.ishikawa.lg.jp/kyoiku/seisaku/shinsei/ikuei3.html		R8.4.3
50	終了	（公財）広智奨学会	以下のすべてに該当する方 (1)大学の理工系学部に在籍する学部2年生～4年生 (2)日本国籍を有する方 (3)学業・人物ともに優秀であり、健康な方	○		学部 （2～4年）	月額：3万円	令和8年5月15日	大学経由応募 他の奨学金との併用可 「奨学生推薦書」については、指導教員等に記入依頼すること。学長の推薦を希望する場合は、学長名欄を空欄にして提出すること。 詳細は財団ホームページから確認 https://kochishogaku.net/		R8.4.3
51	終了	上越市奨学生（在学募集）	上越市内に保護者等が居住する世帯の学生（学部生・大学院生） 成績基準・所得基準有		○	学部 ・ 大学院	月額：4万円	令和8年4月16日	大学経由応募 締切日までに必要書類一式を大学に提出（「奨学生推薦調書」については，指導教員等に記入依頼のうえ、推薦所見欄まで記入しておくこと） 詳細は上越市ホームページから確認 https://www.city.joetsu.niigata.jp/soshiki/j-gaku/syougakukin.html		R8.4.3
52	終了	（公財）三谷育英会	以下のすべてに該当する方 ①学業・人物ともに優秀で、かつ心身ともに健康であって学資の援助を受けることが必要であると認められる方 ②石川県、福井県、富山県出身者 ③学長に推薦された方 ※大学を卒業した後、再び大学に入学した方は対象外。 ※医学部、経済学部夜間主コースの学生は対象外。	○		学部 ・ 大学院	月額：5万円	令和8年4月16日	大学経由応募 募集要項等を財団ホームページからダウンロードのうえ、締切日までに必要書類一式（推薦書を除く）を大学に提出 他の奨学金との併用不可 採用となった場合は、6月開催の奨学金説明会等に参加すること(6月4日) 詳細は財団ホームページから確認 https://www.mitani-ikueikai.jp/		R8.4.6
53	終了	（公財）日本高専・大学支援財団	以下のすべてに該当する方 ①出願する年の4月1日現在大学に在学し、理学、工学系の分野を専攻する学生で、原則として年齢が35歳以下であること ②出願する年の4月1日現在、大学3・4年生に在学していること ③日本国籍を有すること ④学業、人物ともに優秀であり、健康であること	○		学部	月額：25,000円	令和8年5月15日	大学経由応募 募集要項等を財団ホームページからダウンロードのうえ、締切日までに必要書類一式を大学に提出 推薦書は、指導教員等に記入依頼のうえ、推薦理由および署名欄まで記入しておくこと https://jkusf.or.jp/scholarship/		R8.4.6
54	終了	（公財）アークランドサカモト奨学財団	令和8年4月1日現在、学部2年次に在籍し、学力基準（GPA2.5以上）及び家計基準を満たす者。	○		学部	月額：3万円	令和8年4月16日	大学経由応募 他の給与奨学金との併用可（ただし、選考にあたっては受給していない者を優先） 応募者多数の場合学内選考あり 詳細は財団ホームページから確認 https://arclandsf.or.jp/2026/03/26/2026/		R8.4.6
55	終了	（公財）中村積善会	(1) 日本国内の大学(学部)・大学院(博士・修士・専門職)に在学(当法人の奨学金募集大学)する日本人学生及び海外からの留学 生(在留資格が「留学」とある者) (2) 優秀な学生で経済的理由によって修学の困難な者 (3) 留学生は私費留学生である者 (4) 学長等の推薦を受けた者 ※その他　資格あり	○		学部 ・ 大学院	月額：5万円	令和8年5月15日	大学経由応募 他の奨学金との併用可 応募者多数の場合学内選考あり 詳細は財団ホームページから確認 https://nakamurasekizenkai.org/scholarship/#ss05 申請希望者は，締切日までに以下のFormsから申請すること（後日，学生支援課から必要書類について大学のActiv mail宛てに連絡するので，確認すること） https://forms.office.com/r/GRvepeZ13S		R8.4.10
56	終了	（公財）日揮・実吉奨学会	以下の条件にすべて該当する方 ①設立趣旨並びに奨学生の義務を理解している者 ②日本国籍を有する者 ③以下の対象学位を取得予定の学生。 理学部、医学部、薬学部、工学部、都市デザイン学部、総合医薬学研究科、理工学研究科 （博士。専門職学位課程、研究生および聴講生は対象外） ④2026年4月2日現在の年齢が以下に該当する者で、学部生は2年次以上に在籍する者（学部1年次は対象外） ⑤大学より推薦を受けた者。 ⑥人物・学力ともに優れ、かつ健康である者。 ⑦現課程に限らずこれまでの学歴も含め、申請時点で過去に留年していない者。 ⑧給付対象期間を通じて現課程に在籍し、在籍大学において通常の修学および学生生活を継続している者。学外活動による渡航、または3か月以上の学内活動による渡航が予定されている者は応募資格の対象外。ただし、夏期休暇等の授業期間外の渡航や学会参加は差し支えない。 ⑨経済的支援を必要とする者。 ⑩過去に当財団の奨学金へ応募していない者。 ⑪日本学術振興会特別研究員、科学技術振興機構、大学独自制度のうち現金が給付される支援を受けていない者。	○		学部 ・ 大学院 （修士）	年額：45万円	令和8年4月24日	大学経由応募 他の（貸与・給付）奨学金との併用可、但し要確認 応募者多数の場合学内選考あり 詳細は右のQRコード(Forms)から学生支援課に請求すること		R8.4.10
57	終了	岐阜県選奨生奨学金	以下のすべてに該当する方 (1)岐阜県内に住所を有する者の子弟である (2)人物、学業ともに優秀である (3)修学に十分耐えうる健康状態である (4)経済的理由により修学が困難である		○	学部	月額：32,000円 （日本学生支援機構貸与奨学生は半額）	令和8年4月17日	大学経由応募 一部奨学資金と併用不可 「面談記録票」については、指導教員等に記入依頼すること 詳細は岐阜県ホームページから確認 https://www.pref.gifu.lg.jp/page/213419.html		R8.4.10
58	終了	（公財）青木仁志奨学金	以下の(1)～(5)のすべてに該当すること (1) 日本国籍を有する (2) 国内の大学の経済系学部に在籍する学部3年生である (3) 応募締切日時点で年齢25歳以下である (4) 経済的な理由により学費の支弁が困難である (5) 就学状況及び生活状況について適時報告できる	○		学部	年額：48万円	令和8年5月31日	各自応募 他の奨学金との併用可 詳細は財団ホームページから確認 https://aoki-keiiku.org/		R8.4.12

令和８年度　奨学生等募集一覧　（日本学生支援機構奨学生除く）　R8. 10. 21更新

※募集対象の「修士課程」には「博士前期課程」を含めます。

No.	募集状況	奨学金等名称	募集対象	給付	貸与	対象	金額	締切日	備考	財団HP等QRコード	掲示日
59	終了	（公財）LPC Foundation	以下の(1)～(5)のすべてに該当すること (1) 日本国籍を有する (2) 国内の大学の経済系学部に在籍する学部3年生である (3) 応募締切日時点で年齢25歳以下である (4) 経済的な理由により学費の支弁が困難である (5) 就学状況及び生活状況について適時報告できる	○		学部	年額：48万円	令和8年5月31日	各自応募 他の奨学金との併用可 詳細は財団ホームページから確認 https://lpc-foundation.org/		R8.4.12
60	終了	（公財）古宮誠一記念教育財団	以下の(1)～(5)のすべてに該当すること (1) 日本国籍を有する (2) 国内の大学の理工系学部に在籍する学部3年生である (3) 応募締切日時点で年齢25歳以下である (4) 経済的な理由により学費の支弁が困難である (5) 就学状況及び生活状況について適時報告できる	○		学部	年額：48万円	令和8年5月31日	各自応募 他の奨学金との併用可 詳細は財団ホームページから確認 https://komiya-zaidan.org/		R8.4.12
61	終了	（公財）谷育英財団	以下の(1)～(5)のすべてに該当すること (1) 日本国籍を有する (2) 国内の大学の理工系学部に在籍する学部3年生である (3) 応募締切日時点で年齢25歳以下である (4) 経済的な理由により学費の支弁が困難である (5) 就学状況及び生活状況について適時報告できる	○		学部	年額：48万円	令和8年5月31日	各自応募 他の奨学金との併用可 詳細は財団ホームページから確認 https://tani-edu-foundation.org/		R8.4.12
62	終了	（公財）KUROKI FOUNDATION 黒木育英奨学金	以下の(1)～(6)のすべてに該当すること (1) 日本国籍を有する (2)両親又は片親がいない世帯に属していること (3) 国内の大学に在籍する学部3年生である (4) 応募締切日時点で年齢25歳以下である (5) 経済的な理由により学費の支弁が困難である (6) 就学状況及び生活状況について適時報告できる	○		学部	年額：48万円	令和8年5月31日	各自応募 他の奨学金との併用可 詳細は財団ホームページから確認 https://kuroki-foundation.org/		R8.4.12
63	終了	（公財）杉山育英財団	以下の(1)～(5)のすべてに該当すること (1) 日本国籍を有する (2) 国内の大学の経済系学部に在籍する学部3年生である (3) 応募締切日時点で年齢25歳以下である (4) 経済的な理由により学費の支弁が困難である (5) 就学状況及び生活状況について適時報告できる	○		学部	年額：48万円	令和8年5月31日	各自応募 他の奨学金との併用可 詳細は財団ホームページから確認 https://www.sugiyama-zaidan.org/		R8.4.12
64	終了	（公財）木原育英奨学金	以下の(1)～(5)のすべてに該当すること (1) 日本国籍を有する (2) 国内の大学の理工系学部に在籍する学部3年生である (3) 応募締切日時点で年齢25歳以下である (4) 経済的な理由により学費の支弁が困難である (5) 就学状況及び生活状況について適時報告できる	○		学部	年額：48万円	令和8年5月31日	各自応募 他の奨学金との併用可 詳細は財団ホームページから確認 https://kihara-foundation.org/		R8.4.12
65	終了	（公財）バロック村井博之財団	以下に該当すること (1) 日本国内に居住しており、日本国内の大学に在学する日本人学生及び外国人留学生 (2)財団が企画する行事(交流会等)への参加に協力することができる方	○		学部	年額：40万円	令和8年4月24日	各自応募 他の給付型奨学金との併用不可 「推薦書」については、指導教員等に記入依頼のうえ、特記事項欄まで記入しておくこと（上部の大学名や職名、氏名欄等は学生支援課で記入します） 詳細は財団ホームページから確認 https://baroque-murai.or.jp/scholar/		R8.4.12
66	終了	（公財）山村章奨学財団	以下の(1)～(5)のすべてに該当すること (1) 日本国籍を有する (2) 国内の大学の工学系学部に在籍する学部3年生である (3) R7.8.1時点で年齢25歳以下である (4) 経済的な理由により学費の支弁が困難である (5) 就学状況及び生活状況について適時報告できる	○		学部	年額：48万円	令和8年5月31日	各自応募 他の奨学金との併用可 詳細は財団ホームページから確認 https://yamamura-scholarship.org/		R8.4.12
67	終了	（公財）TCB財団	以下の(1)～(5)のすべてに該当すること (1) 日本国籍を有する (2) 国内の大学の看護学科に在籍する学部3年生である (3) 応募締切日時点で年齢25歳以下である (4) 経済的な理由により学費の支弁が困難である (5) 就学状況及び生活状況について適時報告できる	○		学部	年額：48万円	令和8年5月31日	各自応募 他の奨学金との併用可 詳細は財団ホームページから確認 https://tcb-foundation.org/		R8.4.12
68	終了	（公財）田中孝典記念教育財団	以下の(1)～(5)のすべてに該当すること (1) 日本国籍を有する (2) 国内の理工系学部に在籍する学部3年生である (3) 応募締切日時点で年齢25歳以下である (4) 経済的な理由により学費の支弁が困難である (5) 就学状況及び生活状況について適時報告できる	○		学部	年額：48万円	令和8年5月31日	各自応募 他の奨学金との併用可 詳細は財団ホームページから確認 https://tanakatakanori-zaidan.org/		R8.4.12
69	終了	（公財）日本知財人材育成財団 正林真之記念奨学金	以下の(1)～(5)のすべてに該当すること。 (1) 日本国籍を有する (2) 国内の大学の理工系学部※に在籍する学部3年生である ※ 理工学部、理学部、工学部、並びにこれらに類するもの（例：情報理工学部、創造工学部、 理工学群 応用理工学類 応用物理主専攻） (3) 応募締切日時点で年齢25才以下である (4) 経済的な理由により学費の支弁が困難である (5) 就学状況及び生活状況について適時報告できる	○		学部	年額：48万円	令和8年5月31日	各自応募 他の奨学金との併用可 詳細は財団ホームページから確認 https://chizai.org/scholarship/		R8.4.12
70	募集中	（公財）交通遺児育英会	保護者等が交通事故で死亡したり、重い後遺障害のために働けず、経済的に修学が困難な者で、申込時25歳までの者。	○ （一部）	○	学部 ・ 大学院	（学部生） 月額：4～6万円から選択 （大学院生） 月額：5・8・10万円から選択	在学募集： 令和8年10月16日 第1次予約募集： 令和8年8月7日 第2次予約募集： 令和9年1月15日	各自応募 他の奨学金との併用可 推薦書は、「出願者」欄を自身で記入、「出願者の特徴」欄を指導教員に記入依頼の上、学生支援課まで提出すること。 詳細は財団ホームページから確認 https://www.kotsuiji.com/		R8.4.12
71	終了	（公財）藤岡記念教育財団	以下の(1)～(5)のすべてに該当すること (1) 日本国籍を有する (2) 国内の大学の経済系学部に在籍する学部3年生である (3) 応募締切日時点で年齢25歳以下である (4) 経済的な理由により学費の支弁が困難である (5) 就学状況及び生活状況について適時報告できる	○		学部	年額：48万円	令和8年5月31日	各自応募 他の奨学金との併用可 詳細は財団ホームページから確認 https://www.yamato-u.ac.jp/assets/pdf/shogakukin/2026/fujioka.pdf		R8.4.12
72	終了	清流の国ぎふ大学生等奨学金	次のいずれにも該当する方 (1)岐阜県内の高等学校等を卒業した方 (2)岐阜県外に住所を有し、かつ、県外の大学等に在学している (3)申請者の三親等内の成年者の親族のいずれかが県内に居住している、または連帯保証人が県内に居住している (4)大学等を卒業した後に、県内で就業する意思があると認められる (5)学業成績が優秀であり、かつ経済的理由により修学が困難と認められ		○	学部	月額：6万円	令和8年5月22日	各自応募 返還免除制度あり 他の奨学金との併用可 詳細は岐阜県ホームページから確認 https://www.pref.gifu.lg.jp/page/14710.html		R8.4.12
73	終了	（一財）あしなが育英会	保護者が病気、災害（道路上の交通事故を除く）、自死などで死亡または1級から5級の障害認定を受けている、25歳未満の者。		○	学部 ・ 大学院	学部月額：4～5万円 大学院月額：8万円	令和8年4月22日	各自応募（ただし要学長推薦） 他の奨学金との併用可 詳細は財団ホームページから確認 https://www.ashinaga.org/		R8.4.12
74	終了	JEES・安嶋みらい支援奨学金	(1)学士課程2年次に正規生として在籍する者。 (2)日本国籍を有する者。 (3)経済的援助を真に必要とする者。 (4)修学目的が明確で、支援の効果が期待できる者。 (5)心身共に健康であり、かつ品行方正で学業成績が優秀な者。 (6)過去に本奨学金を受給したことがない者。 (7)奨学金の支給期間中、他の給付型奨学金を受給しない者。 (8)令和8年4月に在籍する大学の長の推薦を受けることができる者。	○		学部	月額：10万円	令和8年5月22日	大学経由応募 応募者多数の場合学内選考あり 申請希望者は，締切日までに以下のFormsから申請すること（後日，学生支援課から必要書類について大学のActiv mail宛てに連絡するので，確認すること） https://forms.office.com/r/GRvepeZ13S		R8.4.27
75	終了	（公財）伏見記念財団	令和8年4月に日本国内の大学院に在籍し、日本の歴史又は文化に関する研究を行う、日本国籍を有する修士・博士前期課程は30歳未満、博士後期課程は35歳未満（令和8年4月1日時点）の者。	○		大学院	修士課程・博士前期課程 月額：3万円 博士後期課程 月額：5万円	【募集期間】 令和8年5月1日～令和8年6月30日	各自応募 他の奨学金との併用可 詳細は財団ホームページから確認 https://fushimi.tokyo		R8.4.27
76	終了	（公財）宮崎県奨学会	以下の条件にすべて該当する者 (1)宮崎県に本籍を有する方、又は本人の主たる生計維持者が宮崎県内に居住している者 (2)令和8年4月に大学に入学した者（免除型奨学金以外の貸与については、2年生以上の応募も可） (3)宮崎県の教員を志望する者（免除型のみ）		○	学部	月額：25,000円	免除型 令和8年5月15日 貸与型 令和8年6月15日	大学経由応募 免除型の場合、「推薦書」については、指導教員等に記入依頼のうえ、推薦所見まで記入しておくこと。宮崎県の教員として一定期間勤務した場合返還免除あり 他の奨学金との併願は可能だが、重複採用不可 ただし、給付型の奨学金との併用は可 詳細は右のQRコード（Forms）から学生支援課に請求		R8.4.27
77	終了	（公財）志・建設技術人材育成財団	以下のいずれにも該当する方 (1)兵庫県出身者（兵庫県内高校・高等専門学校卒業者） (2)建設系（建築・土木）の学部で学ぶ大学1年生 (3)卒業後、兵庫県内の建設系企業・官公庁等に就職を希望	○		学部	年額：50万円	令和8年5月30日	各自応募 令和8年4月1日募集開始 詳細は財団ホームページから確認 https://www.kokorozashi-foundation.or.jp		R8.4.27
78	終了	（公財）原・フルタイムシステム科学技術振興財団	以下の(1)～(5)のすべてに該当すること (1) 日本国籍を有する (2) 国内の大学・大学院の工学系学部又は工学系研究科に在籍している学部3年生又は修士1年生又は博士1年生 (3) R8.4.1時点で年齢30歳以下である (4) 経済的な理由により学費の支弁が困難である (5) 就学状況及び生活状況について適時報告できる	○		学部 ・ 大学院	年額：48万円	令和8年6月10日	各自応募 他の奨学金との併用可 詳細は財団ホームページから確認 https://hara-kagaku.org		R8.4.27
79	終了	（公財）先端教育振興機構	以下の(1)～(5)のすべてに該当すること (1) 日本国籍を有する (2) 専門職大学院に進学した新１年生である（教職実践開発研究科） (3) 2年制以上の課程に学ぶ者である (4) 応募締切日時点で年齢35歳以下である (5) 経済的な理由により学費の支弁が困難である (6) 就学状況及び生活状況について適時報告できる	○		教職実践開発研究科	年額：48万円	令和8年5月31日	各自応募 他の奨学金との併用可 詳細は財団ホームページから確認 https://www.aepi.jp/		R8.4.27
80	終了	株式会社大阪チタニウムテクノロジーズ	(1)2026年度より、修士課程(博士前期課程) 第1学年で学ぶ者 (2)工学、理学等のうち金属分野・素材分野・無機化学分野における学習と研究に携わる者 (3)日本国籍を有する者 (4)将来、金属、素材、無機化学分野で活躍していく意欲があり、その達成に向け強い熱意と志を持っている者	○	○	大学院	【給付】月額：3万円もしくは5万円 【貸与】月額：8万円	令和8年4月26日	各自応募 【給付】原則、日本学生支援機構の奨学金(種類は問わない)のみ併用を認める 【貸与】他の奨学金との併用可 詳細は財団ホームページから確認 https://www.osaka-ti.co.jp/scholarships/2026_scholarship.pdf		R8.4.27
81	終了	富山県奨学資金（大学院）	以下の要件を満たす方 (1)優れた学生であって、経済的理由により修学が困難である (2)富山県内に住所を有している (3)日本学生支援機構奨学金の貸与に係る学長の推薦基準を満たし、貸与を受給を希望したが、受けることができなかった者		○	大学院	（修士・博士前期）月額： 88,000円 （博士後期・医学）月額：122,000円	令和8年5月15日	大学経由応募 「推薦書」については、指導教員等に所見欄を記入依頼のうえ、書類一式を学生支援課まで提出すること 詳細は富山県ホームページから確認 https://www.pref.toyama.jp/1119/kurashi/kyouiku/gakkou/shuugakushien/kj00006474.html		R8.4.27

令和８年度　奨学生等募集一覧　（日本学生支援機構奨学生除く）　R8. 10. 21更新

※募集対象の「修士課程」には「博士前期課程」を含めます。

No.	募集状況	奨学金等名称	募集対象	給付	貸与	対象	金額	締切日	備考	財団HP等QRコード	掲示日
82	終了	（一財）大森昌三記念財団	以下のすべてに該当する者 (1) もの作りに関する知識・技術について修学している学生(※学部1年生を除く) (2)2026年4月2日現在で、博士課程…満33歳以下、修士課程…満26歳以下、学部生…満23歳以下 (3) 在学する学校長等が推薦する者 (4) 学費の支弁が困難と認められる者 (5) 人柄が優れている者 (6)成績の秀、優、良を取得した科目数の合計比率が全体の80%以上の方 (7)反社会的勢力との関わりがない者	○		学部・大学院	月額：3万円	令和8年6月5日	大学経由応募 他の奨学金との併給可能 推薦書は財団指定の様式がないため、学生支援課に請求し、指導教員に所見の記入を依頼すること 詳細は財団ホームページから確認 http://www.omorishozo.or.jp/		R8.5.12
83	終了	朝日町社会福祉協議会 中島奨学資金	以下の要件に該当する者 (1)保護者が町内に居住し、かつ、住所を有する者で学資の支弁が困難である (2)身体強健かつ品行方正であって学業成績が優秀 (3)大学等に在学し、学校長の推薦がある (4)朝日町奨学資金を受けていない	○		学部	月額：15,000円	令和8年6月8日	各自応募（ただし、学長の推薦が必要） 「奨学生推薦調書」の所見については、指導教員等に記入依頼すること。健康状態所見欄は、保健管理センターに記入依頼すること。 詳細は協議会ホームページから確認 https://asahiwel.com/		R8.5.12
84	終了	（公財）柳川育英財団	以下の(1)～(5)のすべてに該当すること (1) 日本国籍を有する (2) 国内の大学の医学部医学科に在籍する学部5年生である (3) 応募締切日時点で年齢25歳以下である (4) 経済的な理由により学費の支弁が困難である (5) 就学状況及び生活状況について適時報告できる	○		学部	年額：48万円	令和8年6月30日	各自応募 他の奨学金との併給可能 詳細は財団ホームページから確認 https://yanagawa-foundation.org/		R8.5.12
85	終了	加瀬不動産活用振興財団	以下の(1)～(5)のすべてに該当すること (1) 日本国籍を有する (2) 国内の大学の経済系学部※に在籍する学部3年生である (3) 応募締切日時点で年齢25才以下である (4) 経済的な理由により学費の支弁が困難である (5) 就学状況及び生活状況について適時報告できる	○		学部	年額：48万円	令和8年5月31日	各自応募 他の奨学金との併給可能 詳細は財団ホームページから確認 https://kasezaidan.org/		R8.5.12
86	終了	ANRI人文奨学金	以下の要件に該当すること (1)人文社会系分野の研究に取り組む35歳以下の大学院生、学部生（U25チャレンジ枠は25歳以下） (2)2026年8月21日（金）に開催予定の交流会に参加可能であること (3)ANRIの媒体（ポッドキャストやweb記事、ZINEなど）を通して、研究成果を発信すること	○		学部・大学院	【人文メイン枠】50万円 【U25チャレンジ枠】10万円	令和8年6月7日	各自応募 詳細は財団ホームページから確認 （応募もホームページから可能） https://humanities-staff-hash.github.io/anri-humanities-2nd/		R8.5.12
87	終了	（公財）平石教育財団	以下の要件すべてに該当する者 (1)学部年生(※外国人留学生を除く) (2)経済的な支援を必要とする者 (3)世帯所得が300万円以下である者(年収目安約430万円)	○		学部	年額：36万円	令和8年6月12日	各自応募 他奨学金との併用可 詳細は財団ホームページから確認 https://hiraishi-foundation.org/		R8.6.8
88	募集中	たすけあい奨学制度 （大学生協学業継続奨学制度）	扶養者が死亡したため学業継続が経済的に著しく困難である学生。	○		学部・大学院	12万円（一括給付）	扶養者が亡くなった日から１年以内	各自応募 詳細は財団ホームページから確認 （応募もホームページから可能） https://www.univcoop.or.jp/syogakuzaidan/index.html		R8.6.8
89	終了	（一社）唐神基金奨学金	以下のすべてに該当すること（留年・夜間は対象外） (1)当該年度4月時点で、学部に正規生として在籍している者 (2)学業・人物共に優秀かつ心身共に健康である者 (3)2025年の同一生計の世帯総年収が600万円以下である者 (4)「食体験」に関する、一次産業や観光業界に興味があり、自分なりの提案をもっている者	○		学部	年額：24万円	令和8年6月15日	大学経由応募 併給可能 詳細は右のQRコード(Forms)から学生支援課に請求すること		R8.6.8
90	終了	新やまがた就職促進奨学金 返還支援事業 （やまがた若者定着枠）	以下のすべてに該当すること (1)山形県内に居住しながら県内の高校等を卒業(※)し、大学に在学中の者 他、詳細は奨学金HPを参照			学部・大学院	【返還支援額】2万6千円×令和8年4月以降に奨学金の貸与を受けた月数	令和8年6月30日	各自応募 詳細はホームページから確認 （応募もホームページから可能） https://www.pref.yamagata.jp/110001/bunkyo/wakamonoseishounen/wakamono/syogakukin/syogakukinhenkansien.html		R8.6.8
91	終了	新やまがた就職促進奨学金 返還支援事業 （企業連携支援枠）	以下のすべてに該当すること (1)山形県内に居住しながら県内の高校等を卒業(※)し、大学に在学中の者 他、詳細は奨学金HPを参照			学部・大学院	【返還支援額】2万6千円×令和8年4月以降に奨学金の貸与を受けた月数＋10万円加算（上限：奨学金の返還残額）	令和8年9月30日	各自応募 詳細はホームページから確認 （応募もホームページから可能） https://www.pref.yamagata.jp/110001/bunkyo/wakamonoseishounen/wakamono/syogakukin/syogakukinhenkansien.html		R8.6.8
92	終了	（公財）ほくと育英会	以下の(1)～(3)のすべてに該当すること (1)学部1年生である (2)研究意欲旺盛にして学業優秀であり、原則として学資の支弁が困難である (3)京都府宮津市、京都市（ただし旧京北町に限る）、福知山市、舞鶴市、綾部市、亀岡市、京丹後市、南丹市、船井郡および与謝郡に所在する高等学校の卒業生（対象校指定有）	○		学部	月額：1.5万円 特別奨学金：9万円 就労に関する確認書類を提出し、募集対象(3)に就労すると認められた者は加算	令和8年6月12日	大学経由応募 応募者多数の場合学内選考あり 詳細は右のQRコード(Forms)から学生支援課に請求すること		R8.6.8
93	終了	公益財団法人小林財団 新「医学・生命科学小林奨学金	以下の(1)～(5)のすべてに該当すること (1) 日本国籍を有する者 (2) 医学・生命科学分野を専攻する者で、2026年5月1日現在、35歳以下の者 (3) 経済的援助を必要とする者（生計維持者全員の前年度の合計年収が500万以下）で、他の奨学金を受けてない者（就学支援新制度による奨学金受給は可） (4) 学業、人物ともに優秀で健康 (5) 奨学生交流会（①9/28贈呈式、②11/14-15研修旅行、③3/5設立記念式典に出席できる者 ※以下の者は除外とする。将来学振の特別研究員事業、科学技術振興機構の次世代研究者挑戦的研究プログラム等の各種支援事業ならびに他の奨学金への応募を希望する者	○		学部・大学院	学部生：月額15万円 修士課程・博士前期課程：月額18万円 博士後期課程：月額18万円	令和8年6月12日	大学経由応募 他の奨学金との併願・併給不可 応募者多数の場合学内選考あり 詳細は右のQRコード(Forms)から学生支援課に請求すること		R8.6.8
94	募集中	（公財）キーエンス財団 【貸与奨学金返還支援】	以下のすべてに該当すること ・日本学生支援機構からの貸与奨学金を受けている者 ・2027 年 3 月に日本の大学を最短修業年限にて卒業する見込みがある者 ・2026 年 4 月 1 日現在、23 歳以下である者 他、詳細は奨学金HPを参照			学部	返還総額の50%を日本学生支援機構へ一括で返還（ただし、最大240万円まで。）	令和8年11月20日	各自応募（Webにて応募エントリー） 詳細は財団ホームページから確認 他の奨学金との併用に制限なし/当財団の4年間給付型奨学金を受けたことがないもの https://www.keyence-foundation.or.jp/		R8.7.7
95	募集中	（公財）キーエンス財団 【大学院（修士課程）】	以下のすべての項目に該当する者 ①2027年4月入学の新1年生（留学生を除く） ②2027年4月1日現在、24歳以下 ③経済的な支援を必要とする者 他、詳細は奨学金HPを参照	○		大学院	月額：12万円	令和8年11月13日	各自応募（Webにて応募エントリー） 詳細は財団ホームページから確認 貸与型奨学金との併用可能、給付型奨学金との併用不可/当財団の4年間給付型奨学金を受けたことがないもの 詳細については以下URLから確認 https://www.keyence-foundation.or.jp/		R8.7.7
96	募集中	（公財）キーエンス財団	以下のすべての項目に該当する者 ①2027年4月入学の新1年生（留学生を除く） ②2027年4月1日現在、20歳以下 ③経済的な支援を必要とする者 他、詳細は奨学金HPを参照	○		学部	月額：12万円	令和9年2月1日～令和9年4月2日（午前10時）	各自応募（Webにて応募エントリー） 詳細は財団ホームページから確認 貸与型奨学金との併用可能、給付型奨学金との併用不可、授業料免除との併用可能 https://www.keyence-foundation.or.jp/ 詳細については以下URLから確認 https://www.keyence-foundation.or.jp/		R8.7.7
97	募集中	三重県 地域と若者の未来を拓く 学生奨学金返還支援事業	以下のすべての項目に該当する者 (1)申請時に、大学等の最終学年または最終学年の1年前の学年の者 (2)三重県内への居住を希望する者 (3)三重県内で企業・団体等への就職を希望する者または三重県内で個人事業主等として就業を希望する者 (4)日本学生支援機構第一種奨学金またはこれに準ずる奨学金を借り入れ、返還予定の者 他、詳細は奨学金HPを参照	○		学部	借入奨学金残額の1/4(上限100万円) 大学等を卒業後、県内での居住・就業の条件を満たし 4年経過後→助成金額の1/3 8年経過後→残額 を交付	令和8年12月18日	各自応募 詳細は三重県ホームページから確認 https://www.pref.mie.lg.jp/Kikakuk/HP/miesalon/74737039887_00002.htm		R8.7.7
98	終了	上越市若者奨学金 返還支援助成金	以下のすべての項目に該当する者 ・上越市に通算3年以上居住している、または居住していたことがある ・大学、大学院、短期大学、高等専門学校（第4学年または第5学年に限る）、専修学校（専門課程に限る）の在学中に奨学金の貸与を受け、卒業し、奨学金を返還している ・上越市に住民登録（住所）があり、実際に居住していて、定住する意思がある ・奨学金の返還を開始した年度の末日時点の年齢が満29歳以下。詳細はHPの表を確認 ・公務員（会計年度任用職員を含む）として就職していない ・上越市が貸与する奨学金の返還の全部または一部を免除されていない ・暴力団、暴力団員でない（社会的に非難される関係も含む） 他、詳細は奨学金HPを参照			学部・大学院	交付申請年度の前年度における貸与型奨学金返還額の3分の2（千円未満切捨て） 上限20万円（年間）、累計120万円まで	令和8年9月30日	各自応募 詳細は上越市ホームページから確認 https://www.city.joetsu.niigata.jp/soshiki/kikaku/henkan-shien.html		R8.7.7
99	終了	一般財団法人清水浩教育財団	以下の(1)～(5)のすべてに該当すること。 (1) 日本国籍を有すること (2) 国内の大学の経済系学部に在籍する学部3年生であること (3) 応募締切日時点で年齢25才以下であること (4) 経済的な理由により学費の支弁が困難であること (5) 就学状況及び生活状況について適時報告できること ※経済学部、経営学部及び商学部、並びにこれらに類するもの	○		経済学部3年	年額：48万円	令和8年8月31日	各自応募 詳細はホームページから確認 https://sh-zaidan.com/		R8.7.7
100	終了	一般財団法人DYM健康医療財団	以下の(1)～(5)のすべてに該当すること。 (1) 日本国籍を有すること (2) 国内の大学の看護学科※に在籍する学部3年生であること (3) 応募締切日時点で年齢25才以下であること (4) 経済的な理由により学費の支弁が困難であること (5) 就学状況及び生活状況について適時報告できること	○		看護学部3年	年額：48万円	令和8年8月31日	各自応募・併給可能 詳細はホームページから確認 https://dymhm.org/scholar-ship		R8.7.30
101	終了	Voyage Scholarship Program （株）ポート株式会社	国籍、年齢、専攻分野は問わず大学、大学院に在籍する学生 ※日本に留学中の学生は対象外	○		学部・大学院	年額：5万円	令和8年9月30日	各自応募・併給可能 詳細はホームページから確認 https://syukatsu-kaigi.jp/scholarship		R8.7.30
102	終了	（一財）種とまと財団	日本国籍を有し、学業優秀・健康・品行方正で、学資の支弁が困難であり、理工系の学部3年生で4年生への進学が見込まれる者、または4年生で学内の修士課程への進学が決定している者。	○		学部	月額：8万円	令和8年10月2日	大学経由応募 国・地方自治体・日本学生支援機構以外の奨学金との併給不可 応募者多数の場合学内選考あり 「奨学生推薦書」については、指導教員等に記入依頼すること（学長印は提出後に大学で押印するため不要） 詳細は、以下のFormsから請求すること https://forms.office.com/r/GRvepeZ13S		R8.7.30

令和８年度　奨学生等募集一覧　（日本学生支援機構奨学生除く）　R8. 10. 21更新

※募集対象の「修士課程」には「博士前期課程」を含めます。

No.	募集状況	奨学金等名称	募集対象	給付	貸与	対象	金額	締切日	備考	財団HP等QRコード	掲示日
103	終了	（公財）林レオロジー記念財団	自動製造システムに関する学問を習得または学術研究を志す工学部・理学部系、もしくは「食品産業に関する」生命科学部系の大学院生および大学生であり、以下の要件をすべて満たす方。 ①令和9年4月に大学3年若しくは4年に進級する方、または、大学院修士（博士前期）課程の1年若しくは2年に進学、進級を希望する方。 ②品行方正で学習意欲の高い方。 ③学業成績が一定水準以上の方。	○		学部・大学院	学部生：月額4万円 大学院生：月額7万円	令和8年10月2日	大学経由応募（他財団との併給可） 応募者多数の場合学内選考あり（所得を証明する書類の提出が必要です。申請者は事前に学生支援課までお問い合わせください） 「奨学生推薦書」については、指導教員等に記入依頼すること（学長印は提出後に大学で押印するため不要） 詳細は財団ホームページから確認 https://www.hayashi-rheology.or.jp/		R8.7.30
104	終了	ANRI給付型基礎科学奨学金	以下の要件に該当すること 数学や物理学、生物学、化学などの分野において優秀な成績を収めた学生および2027年9月以降の卒業予定者（※博士課程への進学が決定している者も対象。具体的な年齢制限はなし）	○		学部・大学院	50万円（一括給付）	令和8年9月30日	各自応募 詳細は財団ホームページから確認 （応募もホームページから可能） https://mikainochi.jp/#about		R8.8.20
105	募集中	京丹後市定住促進奨学金 返還支援補助	以下の要件に該当すること (1)認定後の届出をする前までに定住を開始し、引き続き10年以上定住する意思を有する者 (2)認定申請する年度の4月1日において、満30歳に満たない者 ※今年度の募集においては令和8年4月1日時点で29歳まで可 (3)大学等の在学期間に奨学金を借り受け、卒業後に奨学金の返還をしている者（予定を含む。） 他、詳細は京丹後市HPを参照			学部・大学院	期間中に返還した奨学金の月額3万円限度（最大10年間360万円）	令和9年2月5日午後4時30分必着	各自応募 詳細は財団ホームページから確認 https://www.city.kyotango.lg.jp/index.html		R8.8.20
106	募集中	鹿児島県育英財団 奨学金返還支援地域活性化枠(大学・大学院卒業(修了)予定者)	次の①、②のいずれかに該当し、かつ、③から⑥までの全てに該当する者 ①鹿児島県内の高等学校等を卒業した者 ②鹿児島県外の高等学校等を卒業した者又は高等学校卒業程度認定試験合格者（条件有、詳細は要項参照） ③大学又は大学院に在学し、令和10年3月（令和9年度中を含む。）に大学等を卒業（修了）予定の者 ④日本学生支援機構第一種奨学金又は（公財）鹿児島県育英財団大学等奨学金の貸与を受けている者又は貸与を受けていた者 ⑤大学又は大学院を卒業（修了）後、県内企業等に就業する意志があり、かつ、県内居住を希望する者 ⑥鹿児島県等が実施する返還免除の制度が設けられている修学資金等を受給していない者 他、詳細は鹿児島県HPを参照			学部・大学院	原則として、大学（学部）在学中に、日本学生支援機構又は育英財団から借り受けた奨学金の全額 ただし、奨学金返還支援の要件を満たす前に返還をした奨学金の額及び返還期限猶予をされた奨学金の額は、対象外（大学院生は条件あり）	令和8年11月30日	各自応募 詳細は財団ホームページから確認 http://www.kagoshima-ikuei.jp/		R8.8.20
107	終了	（公財）鎌田記念財団	以下の要件に該当すること (1)日本国籍を有し、学資の援助をすることが必要であると認められる者 (2)将来社会的に有益な活動を目指す者 (3)学業成績が優秀であること（下記のいずれかに該当すること） 在校生の場合、大学入学時から直近までの学業成績において、GPA(平均成績)が2.4以上であること 新入生の場合、高等学校等における評定平均が3.5以上であること 高等学校卒業程度認定試験の合格者であること (4)下記のような物流・ロジスティクスに関連する科目を履修できる学科に在籍していること（詳細はHPへ）	○		学部・大学院	年額：36万円	令和8年8月31日	各自応募 詳細は財団ホームページから確認 https://kamatamemorial.org/		R8.8.20
108	募集中	（公財）佐々木泰樹育英会 （建築）	日本国内の大学（大学院を含む）に在籍する学生であって、次の各号の全てに該当する方 (1)建築学及び建築文化の発展に寄与するという高い志と熱意を有する (2)一級建築士・構造設計一級建築士・設備設計一級建築士として独立し、自ら建築士事務所の開業を志している (3)専攻分野における博士課程を有する大学で、学位の取得が可能な正規課程に、2027年4月時点で在学している (4)2027年4月2日時点で29歳以下	○		学部・大学院	学部生年額：60万円 大学院生年額：240万円	募集期間 令和9年1月25日～1月29日	各自応募 詳細は財団ホームページから確認 https://sasakitaijuikueikai.or.jp/		R8.8.20
109	募集中	（公財）佐々木泰樹育英会 （デザイン・工芸美術）	日本国内の大学（大学院を含む）に在籍する学生であって、次の各号の全てに該当する方 (1)デザインまたは工芸美術の専攻分野で優れた感性と知識がある (2)優れた作品を通じて、社会の発展に寄与するという高い志と熱意を有する (3)専攻分野において独立し、デザイナーまたは芸術家として活動を志している (4)専攻分野における博士課程を有する大学で、学位の取得が可能な正規課程に、2027年4月時点で在学している (5)2027年4月2日時点で29歳以下	○		学部・大学院	学部生年額：60万円 大学院生年額：240万円	募集期間 令和9年1月25日～1月29日	各自応募 詳細は財団ホームページから確認 https://sasakitaijuikueikai.or.jp/		R8.8.20
110	募集中	（公財）佐々木泰樹育英会 （医学）	日本国内の大学の医学部に在籍する学生であって、次の各号の全てに該当する方 (1)医療の発展に寄与するという高い志と熱意を有する (2)日本国内を拠点とする医療機関にて医師となることを志している (3)医学における博士課程を有する大学の、医学部1～6学年に、2027年4月時点で在学している (4)在籍大学入学年4月2日時点で19歳以下	○		学部	医学部1～4学年年額：60万円 医学部5～6学年年額：240万円	募集期間 令和9年1月25日～1月29日	各自応募 詳細は財団ホームページから確認 https://sasakitaijuikueikai.or.jp/		R8.8.20
111	募集中	一般財団法人MIRAIASU育英財団	以下の(1)～(5)のすべてに該当すること。 (1) 日本国籍を有すること (2) 国内の大学の経済系学部に在籍する学部3年生であること (3) 応募締切日時点で年齢25才以下であること (4) 経済的な理由により学費の支弁が困難であること (5) 就学状況及び生活状況について適時報告できること	○		経済学部3年	年額：48万円	令和8年11月30日	各自応募 詳細はホームページから確認 https://miraiasu-foundation.org/		R8.10.5
112	募集中	（公財）バロック村井博之財団	以下に該当すること (1) 日本国内に居住しており、日本国内の大学に在学する日本人学生及び外国人留学生 (2) 応募は主体的活動を行うグループの代表が行い、同一グループからの出願は1件までとする。 (3)財団が企画する行事（交流会等）への参加に協力することができる者 (4)助成期間終了時（2028年3月31日）まで学生であることが見込まれる者 ※ 3年以内に受給した者は選考時の優先順位を考慮することがある	○		学部	1件上限：80万	大学へ推薦書依頼〆切 令和8年10月30日	各自応募 「推薦書」については、指導教員等に記入依頼のうえ、特記事項欄まで記入しておくこと（上部の大学名や職名、氏名欄等は学生支援課で記入します） 詳細は財団ホームページから確認 https://www.baroque-murai.or.jp/		R8.10.5
113	募集中	（公財）日本高専・大学支援財団	以下のすべてに該当する者 ①出願する年の4月1日現在大学に在学し、理学、工学系の分野を専攻する学生で、原則として年齢が35歳以下であること ②出願する年の4月1日現在、大学1・2年生に在学していること ③日本国籍を有すること ④学業、人物ともに優秀であり、健康であること	○		学部（1、2年）	月額：25,000円	令和8年11月16日	大学経由応募 募集要項等を財団ホームページからダウンロードのうえ、締切日までに必要書類一式を大学に提出 推薦書は、指導教員等に記入依頼のうえ、推薦理由および署名欄まで記入しておくこと https://jkusf.or.jp/scholarship/		R8.10.5
114	募集中	（公財）あいちFG教育文化財団	下記の条件をすべて満たす者 (1)愛知県内の高等学校を卒業した者 (2)2026年12月31日現在、学部2年生 (3)(ア)大学の正規課程において、絵画、彫刻、工芸における作品の創作活動を行っている【美術分野】 (イ)大学の正規課程において、器楽、声楽を専攻している【音楽分野】	○		学部（2年）	月額：4万円	令和8年12月28日	大学経由応募 応募者多数の場合学内選考あり 他の奨学金との併用可 推薦書については指導教員等に記入依頼のうえ、推薦理由欄を記入しておくこと 詳細は右のQRコード(Forms)から学生支援課に請求すること		R8.10.5
115	募集中	社会福祉法人　さぽうと21 「坪井基金」	以下のすべてに該当する者 ①日本に定住する外国にルーツをもつ学生で、下記のいずれかに該当する者 (1) 難民とその子など (2) 原則として「定住」「永住」の在留資格をもつ方※既に日本国籍になった者も含む、「留学」の在留資格は対象外 ③2027年4月に大学3年生以上または大学院在籍/進学見込み※理系優先 ④経済的な理由で、学業の継続が難しい者	○		学部大学院	大学院生：72 ～ 120万円/年 大学生：60 ～ 100万円/年	令和8年11月20日	各自応募 詳細はホームページから確認 https://support21.or.jp/needsupport/scholarship-tuboi-2/		R8.10.21

【奨学金担当窓口】　五福キャンパス：学生支援課　　杉谷キャンパス：杉谷地区事務部学務課　　高岡キャンパス：芸術系総務・学務課